

# あべ隆一議会報告

No. 22

2017年6月議会一般質問

## 国保税一世帯1万円引き下げを 町長＝今年度から引き下げ実施

**問** 国保税は基金、繰越金を活用し一世帯当たり1万円以上引き下げできる。

**町長** 繰越見込額が予想以上なので、今年度から一世帯平均1万円程度引き下げる条例を6月議会に提案した。

### 国保税引下げ率・額

保険給付費分が下記のように下がった。

(区分) (引下げ率・額) (引下げ後の率・額)

所得割 -0.5% (7.5%)

資産割 -10% (5%)

均等割 -1,000円 (19,000円)

平等割 -1,000円 (23,000円)

### 昨年度比での引下げ額(担当課試算)

一世帯当たり平均 -10,635円

一人当たり平均 -6,403円

## 就学援助の補助単価増

**問** 国は、要保護世帯への新入学用品費の補助単価を2倍に引き上げた。準要保護世帯も含めて増額すべきである。

**教育長** 国の基準に沿って増額する方向で検討する。

### 今年度の新入学用品費補助国単価

小学校40,600円(昨年度の2倍)

中学校47,400円(昨年度の2倍)

## 新入学用品費は3月支給

**問** 町の内規は7月支給である。入学・進級前の3月支給にすべきである。

**教育長** 他自治体の動向を見ながら実施に向けて検討する。

## 就学援助の対象拡大

**問** 体育実技用具費、クラブ活動費、学童保育所保育料も対象にすべきである。

**教育長** 学用品費に含めて支給していると考えている。全国の動向を見て検討する。

### 体育実技用具費の国基準最高額(本町は0)

小学校 26,020円(スキー)

中学校 51,940円(剣道)

### クラブ活動費の国基準額(本町は0)

小学校 2,710円

中学校 29,600円

※以上はすべて年額。

## 永岡学童保育所の専用区画整備

**問** 在籍数が35人であり、非常に狭い。条例基準通りの専用区画、休養室を整備すべきである。

**町長** 永岡小や既存施設を活用する方向で教育委員会と協議している。

## 学童保育所指導員の処遇改善

**問** 国の補助制度を活用し、処遇改善するため社会福祉協議会と協議すべき。

**町長** 社会福祉協議会と処遇改善を協議してきたが、改善するとの返事がなかった。今後も協議する。

## 特養待機者はゼロになったか

**問** 4月1日に新たな地域密着型特養ホーム(29床)が開所した。待機者はゼロになったか。

**町長** 昨年4月現在自宅待機者は8人であった。新特養ホームに18名入所確定した。待機者はおおかた解消したと思われる。



〔新特養ホーム「穂の香の郷」〕

## 町内介護職員の処遇改善

**問** 国は月1万円の処遇改善するため、臨時に介護報酬加算を実施した。これを活用し、処遇改善するよう町内業者を指導すべきである。

**町長** 4月下旬に講習会を開催し、処遇改善のための新たな加算の指導をした。

**保健福祉センター事務長** 町内の介護8事業者中で5事業者が新たな加算を取得している。

## 堆肥センターの悪臭防止

**問** 昨年9月議会で、町長は「EM活性液散布量は前年比2.5倍にした。脱臭装置は29年度設置を予定している」と答弁した。脱臭装置の設置はどうか。

**町長** 冬期間に堆肥化促進剤を試験投入し悪臭が軽減した。堆肥化促進剤は高価なので、夏期に安価な薬剤による試験をする。脱臭装置は今年度中の設置に向け検討する。

## 診療所への眼科開設

**問** 町長は施政方針で、「町民から要望の多い眼科の設置については、岩手医科大学をはじめとした医療機関の協力をいただけるよう働きかけながら進めてまいります」と述べた。どうなっているか。

**町長** 1月と5月に岩手医科大学を訪問し関係者に要請した。今後も要請を継続する。

## 国へ2つの意見書採択

阿部隆一議員は、千葉正幸議員と千葉良作議員の賛同を得て、①「テロ等準備罪」を新設する組織犯罪処罰法改正案の慎重な審議を求める意見書、②日本政府は国連の核兵器禁止条約交渉に参加することを求める意見書を提出した。6月13日の本会議で①は賛成10(反対5)②は賛成9(反対6)で採択された。

千葉良作議員は①と②に千葉正幸議員は①に賛成討論した。反対討論はなかった。

### ①への賛成議員

千田 力議員、千葉正男議員、佐藤千幸議員  
山路正悟議員、梅田敏雄議員、千葉正幸議員  
阿部隆一議員、千葉良作議員、青木俊悦議員  
高橋美輝夫議員

### ②への賛成議員

千田 力議員、千葉正男議員、佐藤千幸議員  
山路正悟議員、梅田敏雄議員、千葉正幸議員  
阿部隆一議員、千葉良作議員、青木俊悦議員



## 金小の新学童保育所 来年4月開所

6月2日の議員全員協議会で金ケ崎小学校の新築学童保育所の設計図の概要が示された。昨年12月議会一般質問に対して「新築する」と答弁していた。定員45人用4室が整備される。最大定員は180人（現在は約120人在籍）。エアコンはすべての部屋に整備される。予算は約1億4000万円で来年4月開所予定。小学校正門東側の空き地に新築される。阿部隆一議員は実現まで5年間に10回一般質問した。



中央生涯教育センター側から見たイメージ図

### 町長と「憲法と平和」等意見交換

5月18日、「軍事費を削って暮らしと福祉・教育の充実を国民大運動岩手県実行委員会」による「2017憲法を活かした安心・安全な地域づくりのための自治体要請キャラバン」が金ケ崎町を訪問し、町長と「憲法と平和」「震災復興・防災」「地域課題」等について意見交換。阿部隆一議員が同席した。



## JR金ケ崎駅に簡易公衆電話設置

NTT東日本が「利用が少ない」という理由で撤去したため、携帯電話がない高齢者から「再設置」が要望されていた。

阿部隆一議員が昨年12月議会と今年の3月議会の一般質問で要望したJR金ケ崎駅への簡易公衆電話が5月19日に設置された。町負担設置なのでテレホンカードは使用できない。10円、100円硬貨専用である。



### 憲法講演会に45人参加

### 佐々木弁護士「共謀罪」法に警鐘

5月3日、「金ケ崎町憲法九条の会」が開催した憲法講演会には45人が参加。

「戦争法と共謀罪」と題して講演した佐々木良博弁護士は、国会で審議されている「テロ等準備罪」（共謀罪）の危険性をわかりやすく明らかにした。



## 県道(旧農免道)のわだち解消など

### 県南振興局土木部に要請

5月11日、千田美津子県議、菅原明奥州市議、阿部隆一町議は県南振興局土木部を訪問。衣川区内の県道拡幅、金ケ崎町内の県道（旧大規模農免道）のわだち解消、県道久田笹長根線への早急な歩道整備、宿内川の樹木の完全伐採などを要望した。県南振興局土木部は「現地調査を行い検討する」と述べた。



県南振興局土木部に要望

### 県南振興局土木部より回答

6月12日、下記のような回答が阿部隆一議員に寄せられた。

- ① **県道(旧農免道)のわだち解消**は、路盤からの工事になるので相当な予算必要。来年度以降の事業化に向け本庁と調整。県道久田笹長根線との交差点は応急処置した。
- ② **宿内川の樹木伐採**は昨年度予算で1.2km実施した。残りは11月以降実施。
- ③ **県道久田笹長根線の歩道整備**については、今年度、測量と設計に着手。設計の進捗状況を見ながら住民説明会実施。

### お知らせ

## 県議と町議の合同議会報告会

とき 7月8日(土)午前10時~11時30分  
場所 街地区生涯教育センター多目的ホール  
内容

- (1) 千田美津子県議の報告
- (2) 阿部隆一町議の報告
- (3) ビデオ鑑賞
- (4) 懇談



懇談では県政や町政への率直なご意見をお寄せ下さい。  
皆さんの参加をお待ちしています。  
どなたでも参加できます。

### 胆江漁協活動への補助金要望

5月24日、胆江河川漁協共同組合（代表理事組合長 亀梨恒男氏）による高橋由一金ケ崎町長への要請行動に阿部隆一議員が同行した。

組合からは亀梨氏ら5人、町からは高橋町長と農林課職員3人出席した。町長は「前向き検討」を約束した。（写真左は亀梨氏、右は高橋町長）

